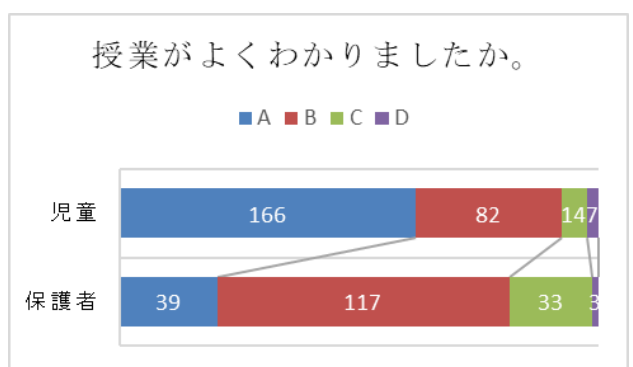
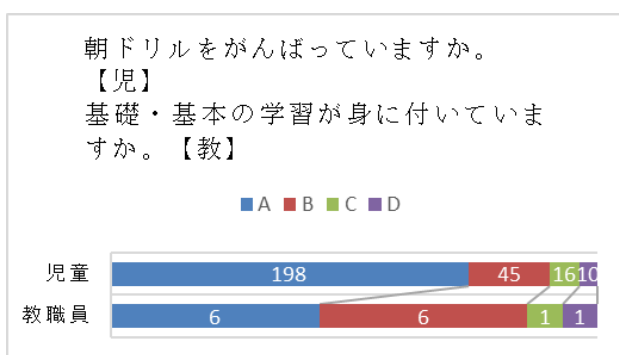
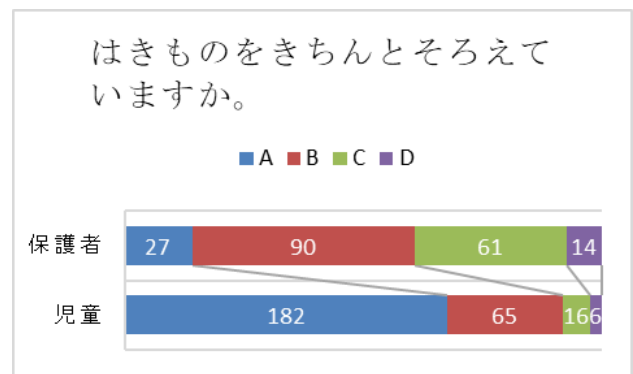
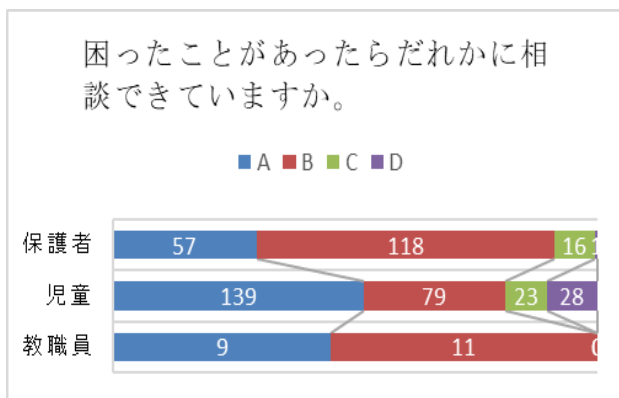
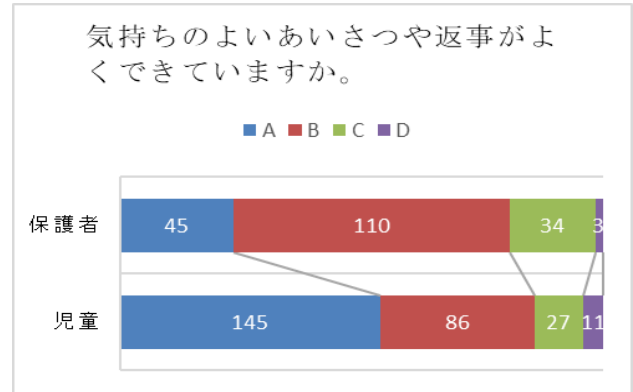
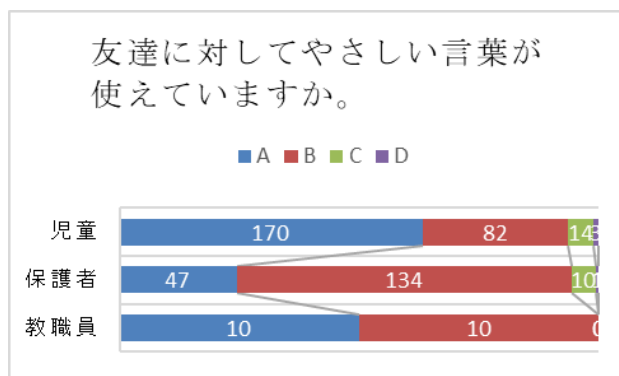
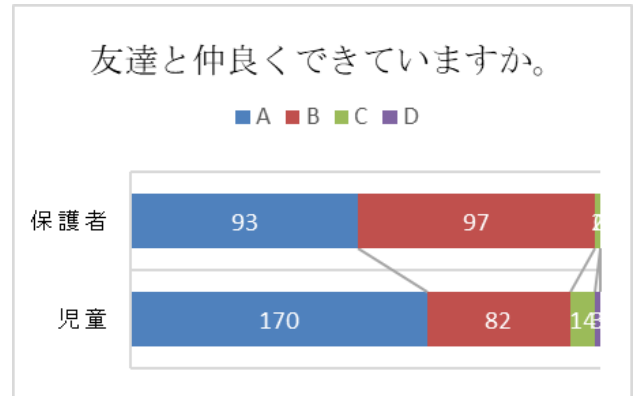
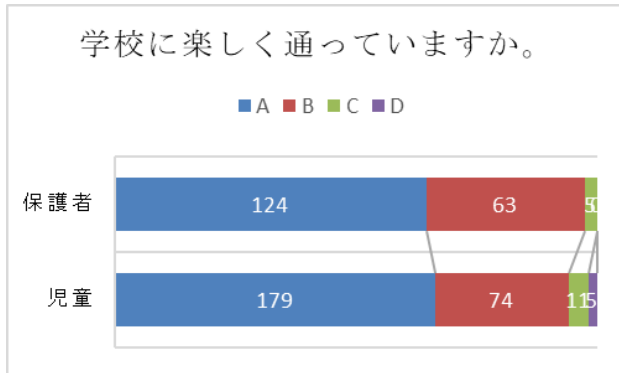
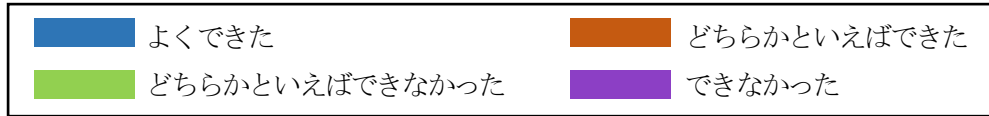


令和3年度学校評価結果の報告書

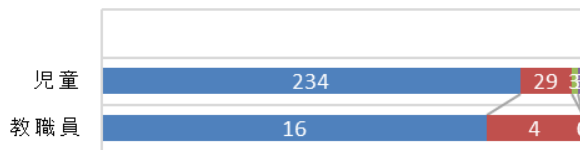
四国中央市立中之庄小学校

I 教職員による自己評価・保護者アンケート・児童アンケートの集計結果



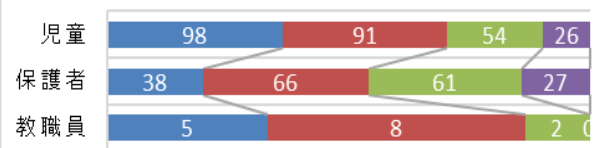
ノートにめあてやまとめをきちんと
書きましたか。

■ A ■ B ■ C ■ D



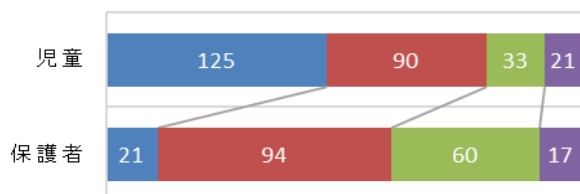
進んで読書をたくさんしましたか。

■ A ■ B ■ C ■ D



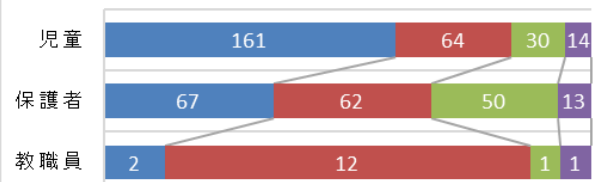
学年の目標時間以上学習をしていますか。

■ A ■ B ■ C ■ D



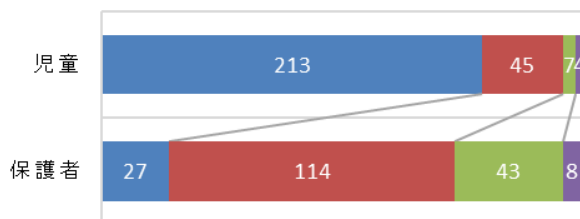
外に出て元気に遊び、体力がつきましたか。

■ A ■ B ■ C ■ D



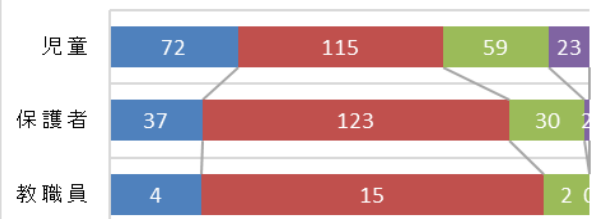
けじめのある生活ができていますか。

■ A ■ B ■ C ■ D



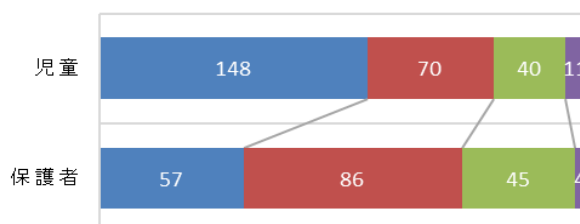
きまりをきちんと守れていますか。

■ A ■ B ■ C ■ D



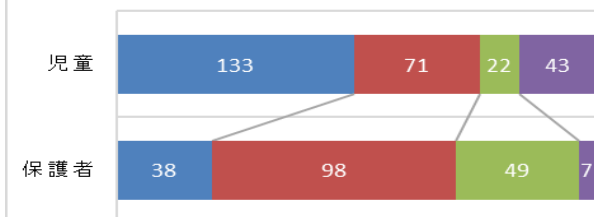
早寝・早起き・朝ご飯ができていますか。

■ A ■ B ■ C ■ D



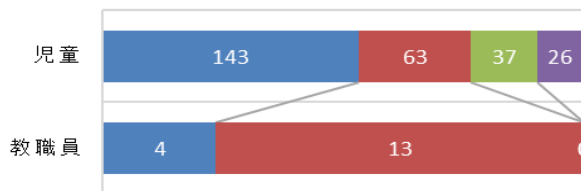
ゲームやパソコンの時間を決めて守れていますか。

■ A ■ B ■ C ■ D



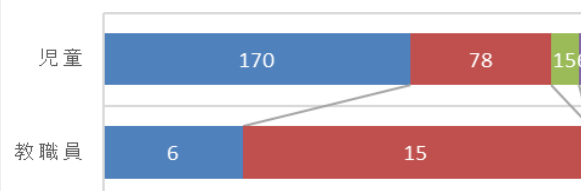
進んで学校や学級のために働く
ことができますか。

■ A ■ B ■ C ■ D



進んで清掃に取り組んでいますか。

■ A ■ B ■ C ■ D



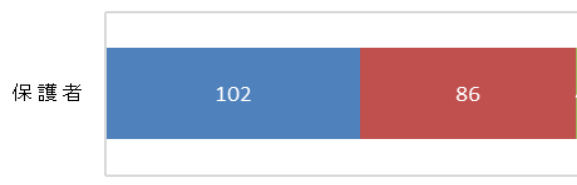
学校は、お子さんや保護者の方の
相談に丁寧に対応していますか。

■ A ■ B ■ C ■ D



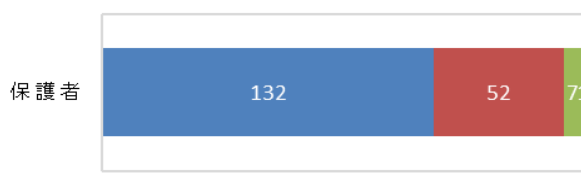
学校は、気持ちよく生活するための
指導を適切に行っていますか。

■ A ■ B ■ C ■ D



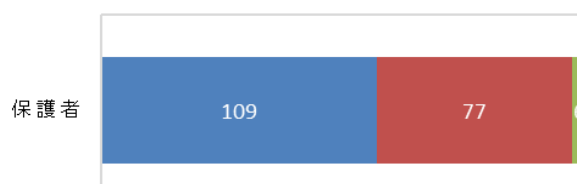
学校は、連絡帳や音読カードでご
家庭との連絡を図っていますか。

■ A ■ B ■ C ■ D



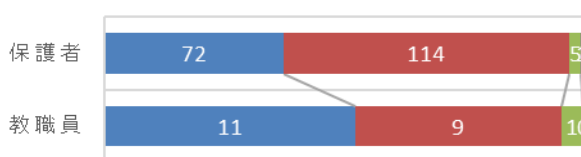
学校は、ホームページやお便り等
で情報発信に努めていますか。

■ A ■ B ■ C ■ D



学校はいじめやトラブルに対し
て、全教職員で早期発見・対応に
取り組んでいますか。

■ A ■ B ■ C ■ D



2 考察及び保護者の意見から

(学力について)

- 学習内容の理解や朝ドリルについては、「1 学期と同様によくできた」、「どちらかと言えばできた」と回答した児童が多かった。しかし、授業に集中して取り組んだり、地道に努力を積み重ねたりすることが苦手な児童や、家庭学習がまだ定着していない児童も見られる。
- 学習環境を整え、落ち着いて学習に取り組んでいく雰囲気をつくるとともに、ICTを活用した魅力ある授業づくりを心掛け、児童に問題を解く喜びを感じられるように指導していく。感染症対策を行いながら、放課後学習などの個別学習も引き続き進める。
- 規則正しい生活を送ることやゲームやパソコンの時間を守れていることに関しては、大きく好転するような変化は見られない。ゲームにのめり込み、時間を費やし、睡眠時間が減ると、次の日の授業中に集中して臨むことが難しくなり、学力の定着に影響が考えられる。
- きちんと宿題をしてから遊ぶ、インターネット等メディア利用の一日の使用時間を決めるなど、家庭でのルールづくりとルールを守ろうとする姿の見届けについて働き掛けていく。学校でも引き続き情報モラル教育を進めていく。

(学校生活について)

- 「学校は楽しいですか」という設問に対して、楽しいと感じている児童や保護者の数は大きな変化は見られない。「友達と仲良くできていますか」という設問では、児童も保護者も「よくできた」、「どちらかと言えばよくできた」の割合が増えている。行事や活動を友達と一緒に行ったことで、仲間づくりや達成感を味わえる場面がたくさんできたと思われる。しかし、中には乱暴な言葉遣いや態度が発端となり、児童同士のトラブルも起きている。
- 「学校は丁寧に対応しているか」、「いじめやトラブルに対して早期発見・対応に取り組んでいるか」などの質問に対して、保護者から「よくできた」という回答が少しでも増えていくように、これまでの反省を踏まえ、児童との信頼関係を築き、保護者との連携も進めていく。いじめやトラブルの早期発見・早期対応に心掛け、児童みんなが楽しく安心して学校生活を送れるよう、今後も保護者への連絡をこまめに行い、保護者の理解・協力が得られる関係づくりを行っていく。

(その他)

- ホームページへの行事予定を早めに掲載してほしいとの意見があった。連絡等についても、メールやアプリ等で行う事ができないかという意見があった。
- 現在分かっている予定を掲載している。また、学校だよりも行事予定を掲載し、保護者に知らせるようにしている。急な行事の変更については、できる限り早めに知らせるようにしていく。
メールやアプリ等を利用した連絡については、休日夜間に家庭から学校へ連絡をとる手段として、休日夜間フォームを活用している。
- 登校班での登校について、集合時刻を守ること、安全に登校すること、挨拶をすることなど、地区によって課題がある。
- 学校でも安全に登下校できるように指導していくとともに家庭での声掛けについて協力をお願いする。
- PTA役員の様々な会をオンライン化できないかという意見があった。
- 1 学期やオミクロン株の流行し始めた 1 月については、中止や延期をしながら PTA の各部の活動等も模索してきた。2 月下旬にオンラインによる PTA 理事会を開催した。
- コロナ禍での学校の教育活動が制限されている中で、中止している活動を児童に体験させてやりたいという声も多くある。
- 学校でしかできない体験をたくさん積み重ねていくことができるように、国や県、市の方針を基に感染防止対策も心掛けながら、安全に留意して実施方法を検討していく。

3 学校関係者評価の結果

	項 目	評価（4点中）
1	学校の教育目標の達成に向けて具体的な目標を設定し、校長を中心に組織的に学校運営や教育活動を行っているか。	3.75
2	自己評価結果を分析して具体的な改善方策を実施し、課題が改善されているか。	3.38
3	教育活動や評価結果に対して、分かりやすく情報提供できているか。	3.63
4	保護者、地域住民は、学校運営に積極的に参加・協力しているか。	2.88
5	学校運営協議会は、適切に運営されているか。	3.63
6	教職員は、生き生きと意欲的で、いじめのない明るい学校づくりに取り組んでいるか。	3.75
7	児童の健全育成、生活習慣の確立に向けて適切に取り組んでいるか。	3.5
8	学校は、安全で安心な学校づくりを進めているか。	3.63

4 児童の健全育成についての意見から

- 校内音楽会を参観したが、児童が生き生きとしており、学校全体に活気があると感じた。コロナ禍で、学校運営は大変だと思うが、教職員が一丸となって頑張ってもらいたい。
- 車の停止線が見えにくい、横断歩道の交通量が多いなど、通学路の安全が気になる。児童の指導を行っていくとともに、関係機関に申請等していくとよい。
- 県道は狭く交通量も多いので、登下校には細心の注意が必要である。登下校時、警察による車両の取り締まり等あればよいと思う。
- 踏切があり、列車がよく通過するが、保護者の見守りがあるので安心できる。
- 始業時間に遅れて登校している児童がいて心配である。また、集団登校のリーダーがリーダーになっ
ておらず、学校での見守りや指導も必要かと思われる。
- 集団登校できちんと一列で並んで来ている班もあるが、何人かバラバラで登校している児童もいる。声
を掛けると元気よく声が返ってくる。安全な集団登校ができるように、学校、家庭、地域で連携していく
必要がある。